

第64回 ええじゃないか豊橋まつり

10月20日(土)・21日(日)

「平成最後」の豊橋まつりを大いに盛り上げたクイーン



秋晴れの空の下、ステージでダンスを初披露
衣装提供：三菱ケミカル株式会社豊橋事業所



総合老人ホーム「つつじ荘」にも笑顔とダンスをプレゼント



たくさんの市民と踊り、盛り上げました



豊橋球場周辺で交通安全を呼びかけました

オープニング

本年度の豊橋まつりは、2日間ともこれ以上ない好天に恵まれました。
市内51校区自治会から推薦された第59代目の豊橋まつりクイーンの皆さんは、近未来的なデザインの衣装を身にまとい、64回目の豊橋まつりを華麗なダンスで盛り上げました。まつり

老人ホーム訪問

時代の節目となった本年度の豊橋まつりは、クイーンの貢献もあり、大盛況のうちに終わりました。参加した市民、そしてクイーンたちにとっても、記憶に残る素晴らしい2日間になったことでしょう。
し、盛大な拍手と歓声を受けました。

総おどり



こども未来館やまちなかの会場でダンスを披露

交通安全キャンペーン



パレカの各会場でもクイーンは注目の的

豊橋市

発行 ● 豊橋市自治連合会
平成31年2月発行

自治連合会だより

第13号

事務局
豊橋市市民協働推進課内
TEL 0532-51-2482
<http://www.toyohashijichiren.jp/>

ええじゃないか舞踊三昧

ええじゃないか豊橋パレカ

視察記

●福井県福井市を訪問して

平成30年11月20日（火）に福井市を訪問し、福井市自治会連合会の取組を視察しました。

福井市は、北陸新幹線の延伸を視野に福井駅の整備を進めている、嶺北の中心都市です。祖父母による子育て支援により、全国の中でも共働き世帯と三世代居住が多いのが特徴です。

福井市自治会連合会は、成り立ちが豊橋市自治連合会とよく似ている組織ですが、自治会の代表者が市から行政嘱託員を委嘱される制度が特徴的でした。取組について説明を受けた後は、特にごみ問題について闊達な意見交換がなされました。福井市では、ごみをステーションに持ち出す際に記名を徹底している自治会があると聞き、たいへん驚きました。

福井市でも自治会加入率の向上や自治会組織の再編など、さまざまな課題に取り組んでいることがわかり、今後の参考となる有意義な視察となりました。



視察先の福井市役所にて

●福井県坂井市を訪問して

翌21日（水）には坂井市を訪問し、「三国湊町家活用プロジェクト」を視察しました。

坂井市は平成の大合併による4町合併で誕生した都市で、江戸時代から明治時代にかけて北前船の寄港地として栄えた三国湊を擁しています。

「三国湊町家活用プロジェクト」は、当時の趣を残す町家等の空き家を歩改修・活用して、「来街者と住民が歩みよる、気持ちのよいにぎわいづくり」「町家・街並・歴史文化遺産の保全と継承」を目指すというもので、自治体や大学生の支援を受けながら、地元住民が中心となって施設の管理やイベントの企画・運営を行う協働型の事業でした。住民をはじめとした多様な主体が、歴史文化遺産を生かして空家対策とまちの活性化に取り組む事業は先進的で、大いに刺激を受けました。



改修された町家を見学

地域の活動

●資源回収の取組について

東田校区における新たな取組として、6町合同でごみステーションを活用した資源回収を始めました。

従来は小中学校で年に数回の資源回収が行われていましたが、地域住民からは「毎月実施されないので資源がたまってしまふ」という声がありました。そこで、自治会と新聞販売店が連携し、小中学校の資源回収が行われない月に追加で資源回収を行うことになりました。

この資源回収は、各戸がごみステーションに資源を持ち出すことが大きな特徴です。地域住民にとっては資源回収の回数が増える、回収する側にとっては各戸を回る必要がないという利点があります。周知は、回覧板の他にも新聞販売店のご協力をいただいて行っています。

今後は資源回収で得た収益を自治会運営に役立て、さらなる地域の活性化を目指していきたいと考えています。



ステーション資源回収のようす

●国際交流餅つき大会

12月2日（日）に多米中町二区の柳原住宅において、国際交流を目的

に「餅つき大会」を開催しました。団地在住の外国人100名ほどが参加し、日本文化に触れる楽しいひと時を過ごしていました。



餅つき大会のようす

市長への要望書提出

平成30年8月23日、自治連合会は次の3項目について市へ要望書を提出しました。

- ①教育環境の整備について
- ②地域の活性化等に対する助成について
- ③街路樹等の管理について

回答は12月開催の第6回理事会で報告されました。



植村会長(左)・佐原市長(右)

編集後記

今年度も、自治連合会活動にご理解ご協力頂き、ありがとうございます。今後とも、事業の充実に努力していきたく思いますので、よろしくお願ひ致します。

【編集委員】

川本恭久、山本安男、長谷川哲男、宮下孫太郎、鈴木佳和